

私は高校から養護学校小学部まで担任し、中学校で社会を担当したこともあります。

中学校社会では地理分野に関心を持ってない生徒がいました。

地域を学ぶことは重要なことだと思います。

町内や自治体内まで身近なエリアに絞れば、詳細まで調べて学ぶことができます。

その関心が東北地方まで広がるように、東北地方を描いて楽しむアプリを制作しました。

県単位で代表するものを選択しました。山形だと雪を降らせて蔵王の樹氷を描く機能を作りました。

青森では八甲田山の紅葉、岩手だと岩手山の桜 福島は磐梯山の夜空などその県で思い浮かぶ自然の光景を描けるよう作りました。教科の学習はその教科に関心を持てるか否かで大きく違ってきます。そのあとに制作した出羽風土記では山形に特化したアプリを制作しました。

特支学級生徒や大学生も制作に参加しました。蔵王スキー場をスキーで滑り降りるゲーム。山形の花笠祭り、上杉まつり、新庄まつり、を探訪する機能をつけました。天童で将棋の迷路で遊ぶ機能なども盛り込みました。馬見ヶ崎の芋煮会ゲームも加えました。

アプリでその教科に関心を持ち、楽しんで学習の入口をくぐるというパターンがあっても良いのかもしれません。

END

地域に興味を持つ教材

教科学習

教科への関心の有無で
意欲と成果が大きく違う



興味・関心を持てる教材

教科の意欲を育む教材

地域を学ぶための教材

・東北 ・山形

教員歴 小学校～高等学校 特支学校まで
教科は社会科 日本史 現代社会

